

フードロス軽減を図る SDGs 自動販売機の 2 台目を設置します

—深阪小学校 5 年生の SDGs に関する取組—

堺市立深阪小学校（校長：日野 伸子 児童数：234 人）では、昨年から 5 年生が環境問題を自分事として捉え、社会や地域の一員として環境を守るための取組を実践しています。その取組の一環として、当該校とさかい SDGs 推進プラットフォーム会員のガイドードリンコ株式会社及び大阪太平商事株式会社との連携により、賞味期限が近い飲料や古いパッケージの飲料を低価格で販売する SDGs 自動販売機を設置します。

SDGs 自動販売機は、令和 5 年 3 月から堺市役所本館 1 階にも設置されており、今回が 2 台目の設置となります。今回設置する自動販売機は、深阪小学校の 5 年生児童がラッピングデザイン（SDGs・フードロスをテーマに描いた絵）を考え、商品購入時には、SDGs を啓発する子どもたちの音声がランダムに流れる仕組みになっています。



1 設置場所

大阪太平商事株式会社敷地内で歩道に面した箇所
（堺市中区平井 202 番地 1）

2 設置日

令和 6 年 3 月 8 日午後 1 時から（予定）

3 販売する SDGs 飲料

種類：コーヒー、お茶、水、ジュースなど（※）
飲料価格：80 円（通常価格：110 円～180 円）
※自動販売機で販売する飲料（36 種）のうち 2 種。
商品棚 1 か所につき、1 種類の飲料を販売。

（どのような商品が出てくるのか分かるよう明示し販売します）

※賞味期限まで概ね 2 か月を切ったペットボトル飲料

・堺市役所の SDGs 自販機では、リサイクル率の高いアルミ缶飲料のみを SDGs 飲料として販売しているが、現状、堺市内のアルミ缶飲料のフードロスは解消されているため、フードロスが発生しているペットボトル飲料を対象とする。



SDGs 自動販売機のラッピングデザイン（展開図）

※さかい SDGs 推進プラットフォームとは

- ・中小企業をはじめとする様々な企業や団体、教育機関など幅広い主体が参画し、会員同士がつながりながら SDGs 推進に取り組み、地域課題の解決に向けた活動を行うネットワーク。堺市が事務局となり令和 3 年 5 月に設立。
- ・会員登録数：1,604 団体（令和 6 年 2 月 26 日現在）

4 深阪小学校 5 年生による今年度の SDGs に関する取組

- 5 月
 - ・堺市資源循環推進課の腐葉土と米ぬかを利用して生ごみ減量・堆肥化を行う「生きごみさん」出前授業を受講
 - ・堺市政策企画部公民連携担当の SDGs の出前授業を受講
 - ・福井県からゲストティーチャーを招へいし、ソーシャルコンポストについて学習を実施
- 7 月
 - ・ミミズが生ごみ減量・堆肥化につながることを知るために、ミミズコンポストを開始
 - ・ガイドドリンコと大阪太平商事によるフードロスをテーマとした出前授業を受け、SDGs 自動販売機のラッピングデザインと音声を作成



出前授業の様子



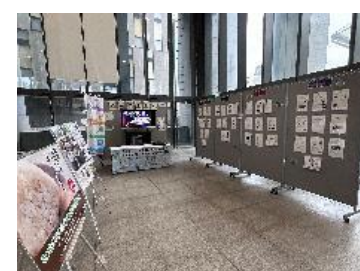
ミミズコンポストの様子



- 9 月
 - ・SDGs 学びの発信第 1 弾として、ミミズコンポストの使用を啓発するポスターを作成
- 10 月
 - ・地域の方と一緒に環境学習で作った堆肥を使い、深阪小学校区内公園で花植え活動を実施
- 11 月
 - ・ホウレン草、にんじん、はつか大根の植え実施
 - ・PTA と地域清掃活動（子どもたちからの発信による活動）
- 2 月
 - ・SDGs 学びの発信第 2 弾として、啓発資料を堺市役所高層館 1 階で展示
 - ・授業参観で保護者と地域の方に学習のまとめを発信



地域の方と花植え活動の様子



市役所高層館 1 階の展示の様子

問い合わせ先	(深阪小学校の取組に関すること)
	担 当 : 堺市立深阪小学校 電 話 : 072-237-3210 ファックス : 072-237-3215
問い合わせ先	(さかい SDGs 推進プラットフォームに関すること)
	担 当 課 : 市長公室 政策企画部 公民連携担当 電 話 : 072-228-0289 ファックス : 072-222-9694